

平成十六年度 漁協運動功労者表彰式



J F 泊代表理事組合長
(J F 青森漁連監事)

赤 石 憲 二

平成16年度（第19回）漁協運動功労者表彰式が、去る11月19日、東京・虎ノ門パストラルにおいて行われた。

はじめに、植村正治 J F 全漁連会長が「漁業・漁村は食料産業としてだけでなく、その多面的機能の役割を果たしている。漁協運動功労者が築き上げた経験と実績を繁栄させ、そして、浜の声を事業の運用に活かして漁業・漁村の活性化につなげたい」と主催者挨拶を述べ、来賓を代表して常田享詳農林水産副大臣が祝辞を述べた。

続いて、植村会長から受賞者一人ひとりに功労章が授与され、功労者を代表して沖山邦男 J F 三宅島代表理事組合長が謝辞を述べた。

この功労章は、漁協運動のリーダーとして長年活動した功績を顕彰するため、昭和61年に制定され、今年度本県からは、赤石憲二 J F 泊漁協組合長（J F 青森漁連監事）が受賞されました。

功 績 の 内 容

昭和二十五年、泊漁業協同組合員として小型漁船漁業に従事しながら組合事業に積極的に参画し、昭和五十六年六月理事に就任、平成八年六月からは代表理事組合長として優れた指導力と統率力を遺憾なく発揮し、漁業生産性の向上と組合事業の更なる発展に貢献している。また、青森県漁業協同組合連合会の監事をはじめ青森県漁港漁場協会、青森県水産振興会の理事として青森県漁業の振興発展に努めている。